2026 年 10 月 27 日

（臨床研究に関するお知らせ）

循環器疾患で通院歴のある患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会高槻病院循環器内科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

１．研究課題名

循環器疾患による入院患者の地域連携・多職種連携加算の算定現状と患者背景に関する記述的研究：DPC データを用いた単施設後ろ向き観察研究

２．研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院循環器内科　医長　湯口　賢

３．研究の目的と意義

本研究は、高槻病院の循環器内科において、DPC データを用い地域連携・多職種連携加算の算定状況を可視化・解析するものです。

超高齢社会に伴う地域包括ケアシステムの構築が進む一方、現場での連携加算の利用率は低いことが課題となっています。そこで、入院患者の基本情報や紹介・逆紹介先との関連を記述統計的に解析し、急性期医療の現場における連携の実態を評価します。これにより、当院の現状把握と連携体制の強化に向けた基礎資料を得るだけでなく、将来的には再入院率の抑制やポリファーマシーの評価など患者予後の改善、持続可能な社会保障制度モデルの提案につなげる意義があります。

４．研究の概要

（１）対象となる患者さん

循環器疾患の患者さんで、入院された方。

（２）研究期間

院長による研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日まで

（３）試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

（４）利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、循環器疾患で入院された患者様の電子カルテから得られた基本情報（年齢、性別、入院疾患、入院期間、生活レベル、紹介施設等）と診療報酬加算に関する情報です。

（５）方法

連携加算の算定率を算出する。また、算定有無や紹介先（逆紹介の有無）によって患者を群分けし、年齢・ADL・入院期間等の分布を比較する記述統計解析を行う。

５．試料・情報の提供

ありません。

６．個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

７．ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

８．試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

９．資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

１０．問い合わせ先

社会医療法人愛仁会高槻病院循環器内科
担当者：湯口　賢
住所：大阪府高槻市古曽部町 1-3-13
TEL：072-681-3801　FAX：072-682-3834
E-mail：yuguchi.tadashi@aijinkai-group.com